



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トレジャー・ファクトリー

コード番号 3093 URL <http://www.treasurefactory.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野坂 英吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 小林 英治

TEL 03-3880-8822

四半期報告書提出予定日 平成25年10月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	4,231	12.5	276	1.7	287	4.0	159	3.1
25年2月期第2四半期	3,759	13.9	271	38.9	276	27.9	154	68.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	57.54	56.99
25年2月期第2四半期	56.36	55.51

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年2月期第2四半期	3,774		2,173		57.6
25年2月期	3,577		2,061		57.6

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 2,173百万円 25年2月期 2,061百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	17.00	17.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,240	15.7	680	8.2	692	8.2	376	1.2	135.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法を変更しており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料P3.「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期2Q	2,766,600 株	25年2月期	2,764,600 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年2月期2Q	22 株	25年2月期	22 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期2Q	2,765,404 株	25年2月期2Q	2,738,602 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 上記の業績予想は本資料の発表現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては【添付資料】3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。
- 平成25年6月及び9月の新株予約権の行使による新株発行により、発行済株式総数が6,000株増加しております。「平成26年2月期の通期業績」の1株当たり予想当期純利益の算出につきましては、当該増加分を含めて計算した予想期中平均株式数の2,767,772株によっております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8
4. 補足情報	9
(1) 仕入実績	9
(2) 販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和策などにより、円安・株高が進み、輸出産業を中心に企業業績が改善するなど、景気回復に向けた動きが見られました。個人消費につきましては、高額品を中心に消費回復が見られるなど、一部に回復の兆しが見られました。

このような経営環境の中、当社は、年間10店前後という出店計画の下、第2四半期までに4店の出店を完了しました。5月にはトレジャーファクトリー神戸新長田店を出店し、関西初出店を果たしました。また、今後の多店舗展開に備え、6月には物流センターを拡張移転し、仕入体制の強化を図りました。

当第2四半期累計期間の売上高は、全社では前年同期比12.5%増、既存店(平成24年2月期末までに10店を出店した店舗、以下同じ)では前年同期比2.1%増となりました。仕入面においては、当期商品仕入高は全社で前年同期比18.0%増となりました。一般顧客からの仕入である一般買取は全社で前年同期比13.3%増、既存店でも前年同期比2.1%増となり、好調に推移しました。

商品カテゴリー別の売上高では、衣料・服飾雑貨が前年同期比14.7%増、ホビー用品が13.0%増となり、電化製品や家具も好調な仕入を背景に前年同期比10%超の増加となりました。

出店政策においては、総合リユース業態の「トレジャーファクトリー」は、直営店を東京都小平市に1店、兵庫県神戸市に1店、神奈川県藤沢市に1店ずつ出店し、計3店出店しました。関西1号店となる神戸新長田店は、オープン後の業績も堅調に推移しました。服飾専門リユース業態の「トレジャーファクトリースタイル」は、神奈川県横浜市に1店出店しました。平成25年8月末現在では、直営店が「トレジャーファクトリー」47店、「トレジャーファクトリースタイル」19店の計66店、FC店が「トレジャーファクトリー」4店となり、合計店舗数70店体制となりました。

利益面では、全社の売上総利益率が66.1%と前年同期に比べ0.7%低下し、既存店の売上総利益率は65.7%と前年同期に比べ1.2%低下しました。全社の差引売上総利益率は前年同期比0.7%低下し、66.0%となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、販売費及び一般管理費比率が前年同期比0.1%低下し、59.4%となりました。この結果、営業利益率は前年同期に比べ0.7%低下し、6.5%となり、経常利益率は前年同期に比べ0.6%低下し、6.8%となりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高4,231,163千円(前年同期比12.5%増)、営業利益276,270千円(前年同期比1.7%増)、経常利益287,988千円(前年同期比4.0%増)、四半期純利益159,129千円(前年同期比3.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末における資産合計は、商品が179,679千円増加したこと、現金及び預金が82,872千円減少したこと等により、前事業年度末と比較して197,004千円増加し、3,774,828千円となりました。

当第2四半期会計期間末における負債合計は、賞与引当金が15,459千円増加したこと、長期借入金13,837千円減少したこと等により、前事業年度末と比較して84,373千円増加し、1,601,128千円となりました。

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、四半期純利益を159,129千円計上したこと等により、前事業年度末と比較して112,631千円増加し、2,173,700千円となりました。

(キャッシュ・フローの分析)

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ82,872千円減少し、533,712千円となりました。

また当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは131,516千円の収入(前年同四半期は7,828千円の収入)となりました。これは主に税引前四半期純利益287,729千円、減価償却費76,543千円があった一方で、たな卸資産の増加額178,537千円、法人税等の支払額130,435千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは158,448千円の支出(前年同四半期は147,600千円の支出)となりました。これは主に店舗新設に伴う有形固定資産の取得による支出97,455千円、敷金及び保証金の差入による支出54,844千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは55,939千円の支出(前年同四半期は98,624千円の支出)となりました。これは主に配当金の支払額による支出46,934千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績予想につきましては、平成25年4月12日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	629,990	547,118
売掛金	70,838	74,226
商品	1,071,492	1,251,171
その他	232,637	239,156
流動資産合計	2,004,959	2,111,672
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	541,980	575,238
土地	141,555	141,555
その他(純額)	161,313	169,343
有形固定資産合計	844,849	886,137
無形固定資産	15,780	13,452
投資その他の資産		
敷金及び保証金	587,352	639,106
その他	124,882	124,458
投資その他の資産合計	712,234	763,565
固定資産合計	1,572,864	1,663,155
資産合計	3,577,823	3,774,828
負債の部		
流動負債		
買掛金	27,064	20,045
短期借入金	329,000	340,200
1年内返済予定の長期借入金	136,516	130,481
未払法人税等	142,073	149,156
賞与引当金	101,110	116,570
返品調整引当金	14,242	20,312
ポイント引当金	32,009	32,012
資産除去債務	825	4,894
その他	352,849	409,555
流動負債合計	1,135,691	1,223,227
固定負債		
長期借入金	189,945	176,108
リース債務	419	—
資産除去債務	190,698	201,792
固定負債合計	381,063	377,900
負債合計	1,516,754	1,601,128

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成25年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	365,543	365,793
資本剰余金	300,543	300,793
利益剰余金	1,395,001	1,507,132
自己株式	△20	△20
株主資本合計	2,061,068	2,173,700
純資産合計	2,061,068	2,173,700
負債純資産合計	3,577,823	3,774,828

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	3,759,822	4,231,163
売上原価	1,248,119	1,434,593
売上総利益	2,511,702	2,796,570
返品調整引当金戻入額	14,653	14,242
返品調整引当金繰入額	17,255	20,312
差引売上総利益	2,509,101	2,790,500
販売費及び一般管理費	2,237,560	2,514,230
営業利益	271,540	276,270
営業外収益		
受取利息	77	62
自販機収入	6,012	6,231
助成金収入	—	3,000
その他	2,714	4,915
営業外収益合計	8,804	14,209
営業外費用		
支払利息	3,520	2,436
その他	26	54
営業外費用合計	3,546	2,490
経常利益	276,798	287,988
特別損失		
固定資産除却損	235	259
特別損失合計	235	259
税引前四半期純利益	276,563	287,729
法人税、住民税及び事業税	121,469	137,800
法人税等調整額	734	△9,199
法人税等合計	122,203	128,600
四半期純利益	154,360	159,129

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	276,563	287,729
減価償却費	67,990	76,543
のれん償却額	771	771
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,922	15,459
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△721	—
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△3,648	△3,069
ポイント引当金の増減額(△は減少)	1,711	3
返品調整引当金の増減額(△は減少)	2,601	6,069
受取利息及び受取配当金	△77	△62
支払利息	3,520	2,436
固定資産除却損	235	259
貸貸資産の取得による支出	△6,686	△4,860
売上債権の増減額(△は増加)	13,020	△3,387
たな卸資産の増減額(△は増加)	△120,331	△178,537
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,658	△7,019
未払金の増減額(△は減少)	△29,996	4,263
その他	11,704	67,532
小計	215,924	264,130
利息及び配当金の受取額	77	62
利息の支払額	△3,299	△2,241
法人税等の支払額	△204,874	△130,435
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,828	131,516
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△73,347	△97,455
無形固定資産の取得による支出	—	△606
敷金及び保証金の差入による支出	△64,720	△54,844
敷金及び保証金の回収による収入	819	3,090
長期前払費用の取得による支出	△10,352	△7,760
資産除去債務の履行による支出	—	△871
投資活動によるキャッシュ・フロー	△147,600	△158,448
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	19,200	11,200
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△81,347	△69,872
株式の発行による収入	5,100	500
自己株式の取得による支出	△20	—
配当金の支払額	△40,724	△46,934
その他	△833	△833
財務活動によるキャッシュ・フロー	△98,624	△55,939
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△238,396	△82,872
現金及び現金同等物の期首残高	788,504	616,584
現金及び現金同等物の四半期末残高	550,107	533,712

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社はリユース事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 仕入実績

当第2四半期累計期間の商品別仕入実績は、次のとおりであります。

品目	当第2四半期累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)		
	仕入高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
生活雑貨	147,739	9.2	115.4
衣料・服飾雑貨	902,765	56.1	111.5
電化製品	301,573	18.7	131.1
家具	94,836	5.9	129.1
ホビー用品	81,533	5.1	116.4
その他	81,054	5.0	154.5
合計	1,609,503	100.0	118.0

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 その他には、仕入副費が含まれております。

(2) 販売実績

当第2四半期累計期間の事業別商品別販売実績は、次のとおりであります。

事業	品目	当第2四半期累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)		
		売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
直営事業	生活雑貨	402,420	9.5	103.3
	衣料・服飾雑貨	2,364,489	55.9	114.7
	電化製品	819,909	19.4	111.6
	家具	350,263	8.3	110.8
	ホビー用品	237,192	5.6	113.0
	その他	15,877	0.3	100.3
	小計	4,190,153	99.0	112.4
FC事業		8,335	0.2	58.4
その他事業		32,674	0.8	176.8
合計		4,231,163	100.0	112.5

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 FC事業は、商品販売、加盟料・指導料・ロイヤリティ等であります。

3 その他事業は、レンタル売上等であります。